

臨床福祉専門学校
理学療法学科（夜間部）平成 29 年度 第一回教育課程編成委員会 議事録

日時：平成 29 年 7 月 19 日（水） 19：00～20：00

場所：臨床福祉専門学校 3F 会議室

出席委員及び所属

中村 岳雪（東京都理学療法士協会 理事）

下河辺 雅也（山田記念病院 技師長）

石垣 栄司（臨床福祉専門学校 理学療法学科統括学科長）

吉葉 則和（臨床福祉専門学校 理学療法学科学科長）

樋口 豊朗（臨床福祉専門学校 教務課 主任）

欠席：水落 太郎（松井病院 リハビリテーション科主任）

1. 敬心学園の将来的な改編計画について（報告）

石垣：平成 31 年 4 月開校を目標に、敬心学園が専門職大学を設立する予定である。

専門職大学はこの臨床福祉専門学校の校舎を使用する事から、臨床福祉専門学校としては平成 30 年度の入学生を最後に募集を停止する事となる。

専門学校自体は臨床福祉専門学校と高田馬場にある姉妹校 2 校と合併して、新たな専門学校として設立することとなる。

しかし、現在在校生や平成 30 年度入学生に対しては、卒業するまでは、本校舎を使用し、臨床福祉専門学校の学生として養成していく事となる。

従って、最低でも夜間部の学生については、平成 30 年度の入学生が卒業する平成 34 年度までは、臨床福祉専門学校の学生として通学する事になる。

教育課程編成委員会の立ち位置としては、臨床福祉専門学校は職業実践専門課程に認可されている以上、継続して続けていくが、上記の改編計画の兼ね合いでどのようになるか現在は不明。

2. 平成 29 年度の本委員会の取り組み

吉葉：昼間部の学生同様

「最終学年を対象に卒業して P T として就職する前に学ぶべき事・準備するべき事」をテーマに取り組みを考えたい。

中村：昨年度の委員会では、社会人経験の多い夜間部の学生は、経験上の固定観念に縛られ、それが現場では誤った判断の場合があるという意見があった。

正しい評価方法・検査方法についてこだわりを持って欲しい。

下河辺：現場では、正しい評価方法・検査方法を指導する立場の人間が枯渇している現状もある。卒業前に、急性期・回復期・慢性期における違いを指導する機会があっても良いと思う。

石垣：本校では、12月に企業を集めた合同就職説明会を実施している、その際にイベントの一環で、特定の企業より、シンポジウムやワークショップを取り入れても良い。

中村：PTの専門性を意識させるという点でも良い。

下河辺：シンポジウムだと学生の距離ができる。ワークショップの方が学生に考えさせることができるという利点もある。

石垣：平成29年度の第二回教育課程編成委員会を就職説明会がある12月以前に開催し、具体的な方法を議論する事とする。